


整理No. 2018-19		労働災害状況調査表			
発生会社 事業所					
災害発生日時		2017年 7月 13日(木) 14時 30分 天候(晴れ) 温度(°C)湿度(%)			
災害区分		不休災害		休業災害 (休業:△日)	
被災者	部門	技術部門		雇用形態 (正社員)、派遣、契約、その他()	
	年齢	41歳	性別: (男) 女	勤続年数 18年 ヶ月	経験年数 8年 2ヶ月
	傷病名	切創			
	傷病部位	右太腿			
災害発生状況	① バンパーの塗膜性能試験を行うために、カッターを使用し、試験に必要な平面部だけを切り出す作業を行っていた。通常は、超音波カッターを使用しているが、故障中の為、カッターを使用していた。		状況概略(写真orイラスト)		
	② 床に正座し、不要となる端の部分を切り落とそうとした際に、カッターがすべり自身の右太腿を切傷した。(左手は 耐切創手袋を着用)		廊下にラインバンパーが置かれていた事もあり 切り出し作業を廊下で実施した。		
	③ 出血が少なかった為、自力で医務室へ行き、看護師に応急処置を受けた。				
	④ 応急処置を行った看護師が、受傷部が長くまた深いことから縫合が必要と判断し、病院で受診させ縫合の処置を受けた。		床に正座で作業 バンパーの端の部分を切り落とそうとカッターを手前に引いた際、カッターが滑り自身の右太腿を切傷した。		
	災害の型 ^{※1)} :6 切れ、こすれ		作業の形態:定常、(非定常)、その他()		
起因物: カッターナイフ		特記事項 特になし			
原因分類	1.人的要因(man):不安全行動				
	2.物に関する要因(machine):工具の選定不良				
	3.環境要因(media):特に無し				
	4.管理的要因(management):作業手順無し				
対策	①故障中の超音波カッターが修理不可のため、新たに購入しバンパー切断用とする。(恒久対策) 今後、故障したら上司に報告した上で、速やかに修繕の措置を取ることとする。				
	②超音波カッターが入手できるまでは、カッターでの切断を行う。(暫定対策) その際、暫定のルールを決めて作業を実施させる。(例えば、机上での作業、保護手袋の着用等)				
対策分類 ^{※2)} :1-2 災害・事故の想定と対応、1-5 変更管理、1-6 教育、2-1 マネジメント、2-4 危険認識					

※1) ①から選択

※2) ②から選択(複数可)